

**急性期の脳卒中に24時間365日対応
脳卒中の予防治療にも力を注ぐ**

【診療科目】 脳神経外科、整形外科、内科、循環器内科、リハビリテーション科
【診療時間】 月～金 9:00～14:00～
土 9:00～
【休診日】 土曜日午後・日曜日・祝日 ※救急は24時間受付

〒225-0013 神奈川県横浜市青葉区荏田町433
TEL.045-911-2011 (代表)
https://www.yokohama-shintoshji.jp/



院長 森本 将史

もりもと・まさふみ ●1993年、京都大学医学部卒業。2002年、同大学院医学研究科修了。Leuven大学（ベルギー）留学後に国立循環器病センター脳神経外科などを経て、2010年より現職。医学博士、日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医、日本脳神経血管内治療学会認定脳血管内治療専門医。

**脳卒中に対する
手厚い治療を提供**

脳梗塞、脳内出血、くも膜下出血など脳の血管に異常が生じる病気の総称である脳卒中。突然発症し、後遺症や時には命を落とす可能性がある。そのため脳卒中治療は、発症後すぐの急性期と呼ばれる段階での治療が非常に重要となる。そうした急性期の脳卒中治療に力を注いでいるのが、横浜新都市脳神経外科病院だ。「24時間体制で365日断らない救急医療」という基本方針のもと、地域の救急医療

の中核を担っている。

とりわけ脳梗塞の治療では、発症後4・5時間以内で有効なt-PA（血栓溶解療法）や、カテーテルで脳血管の血栓を取り除く血行再建治療を行っている。なお、これまで血行再建治療の適応は発症後8時間以内とされていたが、この治療を多く施行する施設は神奈川県ではまだ少なく、地域によってバラツキもあるため、すぐに受けられない患者も少なくなかった。しかし、2017年に患者の状況次第で発症後24時間以内は有効という論文

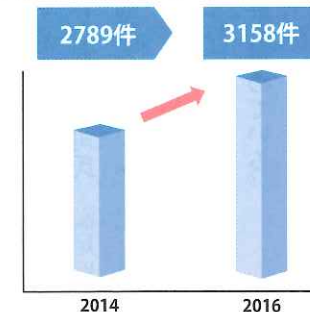
脳疾患治療における豊富な実績

◆脳神経外科の手術件数 2016年1月～12月

脳神経外科 手術全件 673件
血管内手術 260件

- 脳動脈瘤
コイル塞栓術……………95件
コイル塞栓術（未破裂）……………74件
クリッピング術……………60件
クリッピング術（未破裂）……………52件
- 頸動脈狭窄
頸動脈ステント留置術(CAS)……………59件
頸動脈内膜剥離術(CEA)……………16件
- 脳梗塞
急性期血行再建治療……………49件
t-PA治療……………49件

◆脳神経外科の担当する救急搬送件数



18床という全国でも類を見ない数を誇る脳卒中集中治療室（SCU）

うSCU（脳卒中ケアユニット）は18床と全国でも屈指で、治療後は60床の回復期リハビリテーション病棟で、患者の機能が回復するよう努めている。同院では、年々くも膜下出血の予防手術が多くなっているという。その原因となる脳動脈瘤に対しては、かつては開頭手術が主に行われていた。しかし、治療に用いられる機器の進歩によって、体への負担が少ない血管内治療が選択されることが増えており、今日では血管内治療のみを行う医療機関や医師も少なくない。ただ、どちらの治療にも長所と短所があるため、同



回復期リハビリテーション病棟にて、機能回復を目指す

院では予防手術の際には丁寧な説明をしたうえで、開頭手術と血管内治療を適切に使い分けている。「丁寧な治療の説明や、開頭手術と血管内治療の適切な使い分けによる治療の質の高さなどの評判が広がり、手術を受けに来る患者さんが増えてきています。動脈瘤が破れる前にたくさんの患者さんに来てもらえるというのは、その病院の一つの信用なのです」と森本将史院長は語る。

**「チーム新都市」で
脳卒中治療に取り組む**

こうした医療は同院の「チー



開頭して行う顕微鏡下手術

ム新都市」によって実現している。「日本脳神経外科学会認定脳神経外科専門医が8名、日本脳神経血管内治療学会認定脳血管内治療専門医が4名在籍しています。特に救急搬送されてきた患者さんに対し、一刻も早く治療をスタートさせるためには、こうした専門医とパラメディカルスタッフとの密な連携が大事なのです」（森本院長）。トレーニングや情報共有のほか、同院の「アキュートストローク委員会」で全ての症例の課題をチェックし、各部



脳動脈瘤や脳梗塞などに対して行われる脳血管内治療

門へフィードバックをしている。このような取り組みにより、現在では脳梗塞で救急搬送されて来た患者は、50分以内に治療を行う事が可能になったという。

2017年11月からは、3台あるMRIのうち、1台を最新（3テスラ）のものに更新し、より精度の高い検査が可能となった。地域の住民はもとより、遠方からも患者が訪れる同院は、今後もチーム一丸となって脳卒中治療に取り組んでいく。

取材／加納秀樹